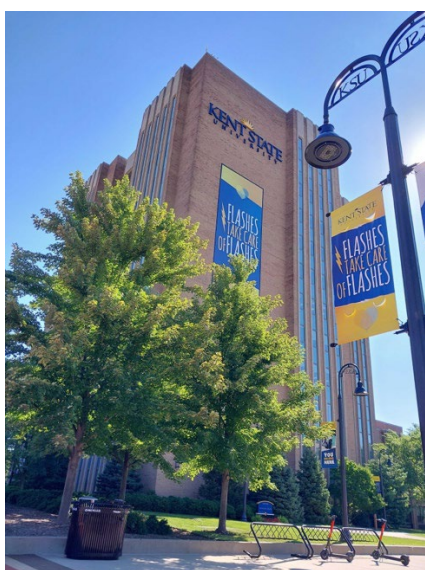


アメリカ留学レポート 1

T. S.

8/15 の月曜日の 17:30 にクリーブランド・ホプキンス国際空港に着きました。自分は地元が島根県なので出雲空港から日本時間の 8/15 の朝 7:45 発の飛行機で羽田空港まで行き、そこから朝 11 時のニューヨークにあるジョン・F・ケネディ空港行きの飛行機に乗り、13 時間のフライトを終えた後、そこからクリーブランド・ホプキンス国際空港行きの便に乗り、オ

ハイオ州に着きました。移動で一番辛かったのは、羽田からジョン・F・ケネディ空港行きのフライトでした。13 時間は長すぎました。寝て起きても残り 8 時間あり飛行機の中では最新の映画も無料で視聴できるのですが、映画も途中で飽きます。僕は 2 本で観るのをやめました。ちなみに観たのは、マトリックス・レザレクションズと名探偵コナンのハロウィンの花嫁です。



*写真は大学の図書館です

クリーブランド・ホプキンス国際空港はオハイオ州にある空港で空港に着いてからは、大学の Picking サービス(\$50)を使い、ケント州立大学まで辿り着きました。運転手さんが一般の道路で 120km 以上出していたのを見て早速アメリカを感じました。ケント州立大学に着いたのが 19 時ぐらいでした。そこから、学生証を取りに行こうとしたのですが、すでに部署が閉まっていたので、Temporary Key という一時的なカードをもらい寮の部屋に入ることができました。その日は学生証が無かったのと、食堂の場所がわからなかったため何も食べずにそのまま寝ました。



*この写真はケント州立大学に着いてすぐ寮の自室から撮ったものです。

次の日は、朝から同じ島根大学から交換留学できている西村さんと Eastway という食堂で朝ごはんを食べました。西村さんは自分よりも1日早く来ていたので、食堂の使い方などを教えてもらいました。ご飯を食べた後は、学生証を Student Center に取りに行ったりしました。その後は、Temporary Key を返したり寮の部屋で荷解きをしたりしました。次の日は留学生のためのオリエンテーションがありました。そこでは学部生以外に修士の学生や博士の学生も参加していました。留学生の中には自分のような交換留学生としてではなく正規の留学として来ている学生が多くいました。また、自分たち以外に日本から留学に来ている人は想像以上にいて、立教大学から7人ぐらい、日本大学から1人来ていました。みんな交換留学や ESL 留学としてこちらに来ていました。



*写真は学食で食べたハンバーガーです

オリエンテーションでは軽く食事をした後、グループに分かれていくつかの Activity をしました。そこでは、いろんな国の留学生と話をしたりしました。オリエンテーションで驚いたことはインドから来た留学生が多いということです。アメリカに留学している学生でアジアからはインドと中国が多いと聞いていましたが、断トツでインドが多かったです。司会の人からインドから来た人は立ってくださいと言われて、立ち上がった人数を見ると 1/3 がインドから来た留学生でした。この状況が現在のアメリカ Tech 企業の CEO のインド人が占める割合の多さを示しているんだと実感しました。

翌日の木曜日にも DKS という留学生向けのオリエンテーションに参加しました。ここでは、留学生に向けて助けを求めたい時などにどうするかなどの説明を受けました。その他にもケント州立大学の学生が使える Office365 や Google 製品の説明も受けました。印象的だったのは、キャンパス内に警察官が常駐しており、警察官からも困った時の連絡先や説明を受けました。

8/25(木)から授業が始まりました。自分は2つのクラスがありました。Discrete Structures という日本で言う離散数学の授業と Self-Defense という体育の授業で内容は自己防衛です。Discrete Structures の方は、先生が PhD の学生で授業の進め方は、先生が説明をして質問があればその都度学生が挙手するといった形です。Self-Defense の方は、授業の説明で初回は終わりましたが、進め方は、体育館で実際に防衛の仕方やそれについてみんなで議論するみたいです。他にも授業を履修していますが、それらを書くにはあまりにも余白が小さいので、次回のレポートで紹介したいと思います。



*写真はキャンパス内で見かけた鹿の親子です。キャンパス内は自然豊かです。というより、森の中にキャンパスがあると言った感じです。

最後に、これを読んでいる方へ。

思ったよりも英語はなんとかなります。英語で質問する時は多少文法が間違っても発音が良くなくても通じます。ただ、ここで伝えたいのは留学前に個人的に力を入れるべきは **Speaking** よりも **Listening** ということです。現地の方は話すスピードも早いですし、単語の意味を考えている余裕は無いです。相手の話していることが理解できないとまず会話が成り立たないです。そのため、映画などを英語音声で観るなどしてしっかり **Listening** 能力を上げて来てください。あと、日本のアニメや漫画が好きな人が多いので、それについて英語で言えるようになっておくのも良いと思います。でも、まあ、何か聞かれてわからなくてもとりあえず maybe って言っとけば、大丈夫です。

アメリカにいと自分と同じ年代やもっと下の年代の子が他の国から当たり前のように来ています。つい先日の数学の授業ではインドから来ている 13 歳の男の子に会いました。交換留学の募集は 11 月あたりなので、少しでも興味があれば一歩踏み出してみましょう。